

## 令和3年度障がい理解の促進にかかる取り組みについて

障害者週間やふれあいのまち KOBE・愛の輪運動、各区の自立支援協議会が開催する講演会やイベントなどを通じて、障害や障害のある人についてより理解を深められるよう啓発を行っている。

### ①神戸新聞（全県版）への啓発記事掲載（発行部数：439,622部）

神戸市と神戸新聞社が共同で障害者週間の初日（12月3日）に啓発を目的とした記事を掲載。

- ・「障害者相談支援センター」 障害者相談支援センターの役割や相談員への取材

### ②婦人神戸への掲載記事（発行部数：約4万部）

- ・11月15日号 「障害者週間」

### ③「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」の募集、表彰

内閣府、都道府県、政令市の共催事業。「障害者週間のポスター」および障害のある人とない人との交流体験等をテーマにした「心の輪を広げる体験作文」を全国的に募集。優秀な作品を表彰し、障害者理解促進のために使用する。

また、市社会福祉協議会が愛の輪運動の一環として行っている「愛の輪ポスター募集事業」との連携を行い、参加者を拡げて障害者理解の促進を図っている。

### ④障がいサポーター養成講座の実施

福祉の心をはぐくみ、ボランティア活動などの実践につなげ、「ともに生きる」地域社会づくりを目指す愛の輪運動と連携。困っている障害者を見かけた際に、すすんで声かけや、ちょっとした手助けができる障がいサポーターの養成講座を実施。（市社会福祉協議会との連携により実施）

※障がいサポーター養成講座開催実績 令和3年度 7団体 約626名参加（令和3年12月末現在）

### ⑤障害理解促進に係る展示等の企画

- ・BE KOBE ～障がい理解とパラスポーツ～

三宮さんちか夢広場にて、障害理解促進のための各種パネル展示、パラスポーツの紹介パネル展示。社会福祉法人兵庫盲導犬協会による啓発および募金活動、ノベルティグッズの配布。



- ・〈障害者週間×パラスポーツ〉パネル展

グリーンアリーナ神戸にて「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」

「愛の輪ポスター」の入賞作品を展示するとともに、パラリンピック・世界パラ陸上等に関するパネルを展示。

### ⑥市民・事業者などに向けた研修

神戸商工会議所の情報誌等への記事を掲載。また市民向けの研修講座（出前トーク）もメニュー化した。

- ・神戸商工だより（神戸商工会議所情報誌）への掲載

「障害者差別解消法について」・「ほじょ犬について」・「ヘルプマークについて」・

「障がい者の就労や生活を支援」 ※メールマガジンでも掲載

## ⑦市職員に対する通知・研修の実施

- ・階層別職員研修（新規採用、課長・係長昇任時）
- ・障害福祉部門新任職員研修 4月
- ・職員人権シート研修 8月
- ・高齢者、障害者等への一層の配慮について（通知） 12月
- ・公共建築物の改修等に必要なバリアフリー対応研修 12月

## ⑧ヘルプマーク・ヘルプカード

- ・配付実績

ヘルプマークは 27,278 個、ヘルプカードは 26,120 枚配付（令和3年12月末現在）

- ・ヘルプマーク啓発ポスターの作成

愛の輪ポスターの受賞作品のうち、ヘルプマークをテーマとした作品をもとに啓発用ポスターを作成し、神戸市バス・地下鉄内にて掲示（令和3年12月）。



## ⑨啓発ポスター・リーフレット等の作成

- ・「あなたの見守りが支えになります、障がいからくる様々な行動があります」

障がい啓発ポスターの作成

こころのバリアフリー浸透のため、神戸市交通局と福祉局による共同事業にて市営地下鉄、市バス車両内及び駅構内デジタルサイネージでの障がい理解啓発広告掲出（令和3年2月～）、民間公共交通事業者の協力による啓発広告掲出（令和3年7月～）、第二弾について新たなデザインで制作中。



- ・障害者差別解消法ポスター及びリーフレットの改定

「立ち止まってあなたにできること」を表題としたポスターと法律の趣旨や相談事例を記載したリーフレットをデザイン会社に制作依頼、市民や事業者の目に留まりやすい広報印刷物を制作。

## ⑩各種イベントの開催

- ・神戸市×日本生命による啓発グッズ合同配布キャンペーン（令和3年12月）

障害者週間の周知のため、神戸市職員と日本生命社員が啓発グッズの配布を実施。東京2020パラリンピック車いすバスケットボール女子日本代表 北間優衣選手（日本生命所属）も参加。また、神戸・芦屋地区のニッセイTOTALパートナーが顧客訪問時に、障害者週間の啓発グッズを配布。



- ・ひょうご福祉事業所フェスティバルの開催（令和3年12月）

県内の社会福祉法人や、NPO法人が運営する就労継続支援事業所等が物販等を行うなかで、障害理解促進のための各種パネル展示および社会福祉法人兵庫盲導犬協会による啓発、募金活動を実施。